

平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震について

平成20年06月14日（17：50）現在
官 邸 対 策 室

1. 地震の概要（気象庁）

- (1) 発生日時 平成20年06月14日 08時43分頃
- (2) 震央地名 岩手県内陸南部（北緯39度01.7分、東経140度52.8分）
- (3) 震源の深さ 8 km
- (4) 規模 マグニチュード7.2（推定）
- (5) 各地の震度（震度5強以上）
 - 震度6強 岩手県奥州市衣川区
宮城県栗原市一迫
 - 震度6弱 岩手県奥州市胆沢区
宮城県栗原市築館・高清水・金成等、大崎市古川三日町・鳴子等
 - 震度5強 岩手県北上市二子町、一関市山目、平泉町平泉、奥州市水沢区・江刺区・前沢区
宮城県涌谷町新町、栗原市若柳、登米市南方町、宮城美里町木間塚、大崎市松山、名取市増田、仙台市仙台宮城野区苦竹等、利府町利府
秋田県湯沢市川連町、東成瀬村椿川・田子内
- (6) 津波 この地震による津波の心配なし
- (7) 余震情報（17:00現在）
 - 震度1以上の余震160回
 - 最大余震09：20、マグニチュード5.6
- (8) 東北地方の気象の予想
 - 今夜（14日）は、寒気の影響で、北部や日本海側南部は、曇りで雨の降るところがある見込み。太平洋側南部は、晴れや曇り。
 - 風は北西の風が内陸で3～5メートル、沿岸部では10～13メートルの見込み。
 - 明日（15日）は、高気圧に覆われて晴れや曇りですが、気圧の谷の影響で、北部は夜遅く雨の降るところがある見込み。
 - 風は弱い見込み。

2. 被害状況（未確認情報を含む）

- (1) 人的被害（死者3名）
 - 岩手県 死者2名（地震で飛び出しトラックに轢かれた、ダムの落石）、重傷6名、軽傷12名（警察庁16:30）
 - 宮城県 重傷11名、軽傷89名（警察庁16:30）
 - 秋田県 重傷2名、軽傷5名（警察庁16:30）

山形県 軽傷 1 名（消防庁 13:40、警察庁 16:30）

福島県 死者 1 名（土砂崩落）（警察庁 16:30、消防庁 13:40）

※このほか

- ・宮城県駒ノ湯温泉で、建物の一階部分が倒壊し、7 名（宿泊客 2 名、従業員 3 名、経営者の家族 2 名）が生き埋め→宮城県警レンジャー 5 名が現場で捜索活動中。（警察庁 14:59）。自衛隊が前進中（防衛省 15:00）。
- ・宮城県栗原市の花山本沢水無地区において、土木作業員が 3 名行方不明。生き埋めの可能性大→広域緊急援助隊 32 名で捜索中なるも、崩落により活動困難な状況（警察庁 17:12）
- ・宮城県栗原市花山で土砂災害で車 1 台埋もれている（消防庁 11:04）
→女性 1 名救出済（軽傷）、男性 1 名救助済（けが無し）。（消防庁）
- ・仙台空港でバスの乗客がけが（重傷 5 名、軽傷 18 名）（消防庁 11:30）
- ・岩手県 R 397 においてマイクロバス 1 台（20 名乗り）が斜面を 30m ほど落下、重傷 6 名、軽傷 4 名を自衛隊ヘリで搬送。救助完了（防衛省 16:15）。
- ・湯浜温泉（湯浜から南 2km）において、車 2 台が埋まっている→要救出であるが、R 398 は寸断されており、宮城県からの進入は不可。福島県警察広域緊急援助隊が現地へ向かうが、あと 3 時間かかる見込み（警察庁 17:50）

（孤立情報）

- ・岩手県一関市祭時（マツルベ）付近で、80 名孤立状態（消防庁 10:55）→付近の健康の森に避難した住民をヘリで避難所へ順次搬送（50 名程度搬送済。日没までに完了の見込み。）（消防庁 17:43）
- ・祭時（マツルベ）地区付近のいちのはら地区内の公民館に約 30 名が孤立の様様。これから救出予定（消防庁 17:30）
- ・岩手県一関市須川温泉で従業員・客 100 名程度孤立（消防庁 11:50）
→自力で秋田県側へ避難した（消防庁 17:15）
- ・R342 号矢櫃（ヤビツ）ダム周辺で、祭時（マツルベ）大橋の損傷により 19 名孤立、
→現在、ヘリ 3 機で救助中（警察庁・消防庁）
- ・宮城県栗原市いわかがみ平登山口で 60 名孤立をヘリが発見、隊員 1 名を現地へおろして花巻空港へ帰投。給油後、再度現場に向かう（消防庁 11:40）
→自衛隊ヘリ 1 機により救助中（防衛省 15:45）
- ・花山湖北 10km で 3 名が救助要請→自衛隊ヘリで救出完了（防衛省 18:20）
- ・温泉・プール施設「ハイルザーム栗駒」（宮城県栗駒温泉付近）に約 100 名が孤立→ヘリ 3 機にて対応・17 名救助（海上保安庁 17:10）

（避難情報）

- ・岩手県 一関市巖美地区内の施設「健康の森」、「本寺小学校体育館」に 78 名避難
- ・宮城県 栗駒地区 50 名、築館地区 24 名、花山地区 100 名が避難

（消防庁 17:05）

（2）建築物被害

- ・岩手県 半壊1戸（警察庁 14:40）
- ・宮城県 一部破損5戸（消防庁 13:40）
- ・山形県 一部損壊2戸（警察庁 14:40）
- ・火災 宮城県仙台市1件
岩手県金ヶ崎町2件（消防庁 09:45）

（3）交通遮断状況

（鉄道）

- ・東北新幹線（仙台～八戸）・秋田新幹線（盛岡～秋田）運転見合わせ（国土交通省 13:00）
- ・仙台～古川、一関～水沢江刺間で、はやて・こまち1号、やまびこ46号など新幹線計3本が停止
→仙台～古川間で停止中のはやて・こまち1号（旅客約1000名）、はやて・こまち4号（旅客約750）は、徒歩にて近くの保守用出入口に誘導してバスにて救済予定
→一関～水沢江刺間で停止中のやまびこ46号（旅客302名）は、11:39に徒歩にて旅客を約1km離れた保守用出入口に誘導し、バスにて救済中
(国土交通省 13:30)

（道路）

- ・岩手県 道路損壊6ヶ所、狭量損壊2ヶ所（警察庁 14:40）
- ・秋田県 道路損壊1ヶ所（警察庁 14:40）
- ・岩手県R342で崩落多数、崩落箇所の中に車（約19名）孤立→無事確認（警察庁 12:30）
- ・落橋（国道342号の「まつるべ大橋」、岩手県一関市巖美町）

（海上航路）

- ・航路標識の被害状況なし（海上保安庁 14:40）

（4）ライフライン等の状況

- ・原発：女川1～3号機、東通、福島第一1～6号機、福島第二1～4号機 現在までの所異常が確認されていない（経済産業省 13:00）
- ・福島第二4号機使用済燃料プールで合計4リットルの水の飛散。プラント共用のサイトバンカ建屋で合計15リットルの水の飛散あり。サイトバンカ建屋2階のピットの底部内に水溜まり約1リットル。2号機原子炉建屋4階東側通路空調ダクトの下に水溜まり約9リットル。なお、両施設からの外部への漏洩は確認されず。（経済産業省 16:00）
- ・停電：1402戸（原子力安全・保安院 17:00）
岩手県奥州市 28戸
宮城県栗原市 1374戸
- ・岩手県で水道管破裂1箇所（警察庁 09:30）
- ・断水：（厚生労働省 16:00）
岩手県 546戸
宮城県 2574戸
秋田県 15戸
- ・宮城県内で一部電話不通（95加入電話）、岩手県・宮城県方面の通信規制解除（総務省 14:00）

- ・東北地方で携帯電話基地局（3社9基地局）が停波中（総務省 14:00）

3. 政府の主な対応

- ・08:50 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・08:50 総理指示 被災状況の早期把握と迅速な広報及び被災者等ある場合、救助に全力を挙げることに全力を挙げることに

（緊急参集チーム確認事項）

1. 岩手県内陸南部を震源とする地震について、県や市町村と一体となって、被害状況を早急に確認し、速やかな救出・救助活動に全力を尽くす。
2. 広域に及ぶ被害が確認された場合には、緊急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣による被災地への広域応援を行い、必要に応じ増援し、被害の状況に応じて万全の体制を期する。
3. 引き続き、県や市町村との的確な連携を図りながら、政府一体となって適切に対応する。

- ・11:38 政府調査団（団長：防災担当大臣）出発

13:35 現地着

派遣場所 岩手県一関市、宮城県栗原市

- ・15:20 総理指示

現地では、孤立されている方々や、行方不明になっている方々がまだまだいる可能性がある。

現在でも救出が進みつつあるが、日没が迫っている。今後さらに、警察、自衛隊、国交省などのヘリを効果的に運用して、可能な限り状況把握に努め、救出活動に全力を挙げてもらいたい。

- ・16:30 政府の現地連絡対策室設置（宮城県栗原市役所内）

4. 各省庁の活動状況

（情報収集活動等）

- ・陸自ヘリ5機、偵察隊、海自固定翼機2機、ヘリ2機、空自固定翼機3機で偵察活動を実施中（防衛省 10:40）
- ・海保 船艇25隻、航空機11機による沿岸部被害状況調査の結果、沿岸部に被害を認めず（海上保安庁 14:20）

（広域応援等）

（1）緊急消防援助隊（消防庁）

緊急消防援助隊 陸上部隊183部隊、航空部隊14機出動（消防庁 15:00）

（2）広域緊急援助隊（警察庁）

- ・広域緊急援助隊（福島県警、埼玉県警、警視庁、山形県警、青森県警、新潟県警、茨城県警、栃木県警、群馬県警、千葉県警、神奈川県警、山梨県警、長野県警、静岡県警の計270名が出発）が岩手県、宮城県に向け出発（警察庁 15:00）

- ・千葉県警ヘリ花巻空港に向け13:59出発（レンジャー6名搭乗）
- (3) 災害派遣（防衛省）
- ・10:50 岩手県知事より第9特科連隊長に災害派遣要請
 - ・11:00 宮城県知事より第6師団長に災害派遣要請
- （活動中の部隊）
- 陸自 2個ヘリ部隊、2個偵察隊、2個連隊、1個大隊、1個施設団
海自 3個航空群、1個教育航空隊
空自 2個航空団、2個救難隊
- 人員260名、車両約80両、航空機14機（防衛省 15:20）
- (4) 特殊救難隊等（海上保安庁 15:25）
- ・特殊救難隊1隊、機動防除隊1隊派遣
- （ヘリ計4機派遣）
- (5) DMAT（厚生労働省 15:30）
- ・DMAT（災害派遣医療チーム）35チームが出動
 - ・千葉県ドクターヘリが被災地にて活動中
 - ・福島県ドクターヘリが被災地にて活動中
- (6) 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）（国土交通省）
- ・14:10 本省から現地に向け19名出発
 - ・応急対策班（無人化施行機械）派遣済み（国土交通省 14:55）
- その他8名はヘリにより出発済み

5. その他

- 08:43 宮城県・岩手県・秋田県災害対策本部設置（消防庁 10:20）